



内田雅人 議員

定住促進を独立した セクションにし、強化を

副町長 関連性があり今の体制が適当と考える



問 私は、奥出雲町の魅力を伝え、ここに暮らす人を増やしていくこと、このことが最も力を入れなければならぬことだと思っているが、その対策のひとつとなるリーターナーへのフォロー体制について伺う。昨年町長から、定住支援員、定住相談員を配置し、より丁寧なフォローアップをしていくと答弁があったが、現在の状況は、

答 勝田副町長

現在、定住相談員は4月から空席となっているため、定住支援員を2名体制に強化し、よりきめ細やかな対応が出来るよう努めている。

問 現在充分なフォローができていないという認識

か。

答 勝田副町長

充分に実施できていない実情であろうと思う。

問 今できていないそのフォローからの意見集約の中に、この町の目指すべき大きなヒントがあると、思うし、やはりそれを把握しようとしなければならぬ。なにより町がそういう体制でしっかり対応する姿勢を示すことで、安心感、愛着、次への広がりを生む。移住者増と定着率アップの相乗効果を生む、なぜしないのか。大きな損失だと思いが、実際の体制では手が回らないのではないのか。

答 森長地域振興課長

その通りだと考えている。非常に多くのリーターナーが近年多く入っていただいているが、お電話や来訪などのフォローが充分にできていない。

4月から職員を1名増員し、定住相談員も募集をかけている。議員の提案の件について対応できるようにしたい。

問 今リーターナー者増という成果が上がっているからこそフォローが必要だ、1人が2人になったということではなくて、思い切って定住促進に関して独立したセクションにするべきではないか。

答 勝田副町長

今優秀な職員が職務に当たっているが、異動になったときどうなるか。やはり今から人員配置を厚く、新たなセクションとしてしっかりした体制を早急に作る必要があると思うが。

答 勝田副町長

地域振興と定住推進の課の分離については、情報共有など関連性があり、現在の本町の状況からみて、隔てずに今の体制が適当と考える。

問 分けてしまうとつながりが薄くなるというのでは今の時代にそぐわない。課の中で独立したセクションを設けることも可能ではないか。

副町長の個人的な思いをお聞きしたい。この町の未来のために、定住促

進に関して。

答 勝田副町長

私は奥出雲町に生まれてよかった。素晴らしい町だと思っている。子供2人にも必ずや帰ってきてくれるよう日々言っているところだ。議員の皆さんと一緒に、この奥出雲町の素晴らしさを全国に発信していきたいと考えている。

問 人口減の問題は、もはや時間との戦いになっている。昨年もやるといってやれてない状況だが、今後また続くようであれば、危機感が乏しいと言わざるを得ない。ぜひ未来を見据えた体制を作っていたきたい。



地域振興と定住促進を抱える地域振興課